

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年03月29日

計画の名称	白岡市快適な住環境の整備促進												
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	白岡市												
計画の目標	下水道施設を整備し、快適な暮らしの実現と河川の水質改善を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	520	A	520	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	白岡第1幹線の整備延長を0m（R2当初）から1,490m（R6末）に向上させる。			
	白岡第1幹線整備延長	0%	49%	100%
	下水道の実施延長（m）／下水道の計画延長（m）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	白岡市	直接	白岡市	管渠（ 汚水）	新設	白岡第 1 処理分区第 1 幹 線整備	汚水管 Φ=500～600mm L=1, 490m	白岡市	■	■	■			520		—	
											小計						520			
											合計						520			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本整備総合交付金交付要綱第10に基づき成果目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証し、白岡市公共事業評価実施要綱に基づき事業評価委員会にて審議した。	令和6年3月（予定）
	公表の方法
	市ホームページによる
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・白岡第1幹線の整備を行った結果、整備延長が増加し、今後実施予定の汚水枝線整備の準備を進めることができた。（0m→982m）
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
白岡市快適な住環境の整備促進（重点計画）に変更し、重点計画として事業を進めていくことで、事業計画区域内で未整備である白岡工業団地の早期接続に向け推進していく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	汚水幹線の整備延長		
	最 終 目標値	100%	令和５年度から重点計画での要望に変更したことに伴い、計画期間を５年から３年に短縮したため。
	最 終 実績値	66%	